

I-KAI

ちゅうおう

No.9 2023年8月

発行:中央区在宅医療・介護連携相談支援室

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋 2-5-27 幸田ビル 4 階

TEL 06-6252-0252 FAX 06-6211-7523

開設時間 月～金曜日:9:30～17:30

Mail ikairenkei@osaka-minami-med.or.jp

在宅医療・介護連携推進事業をより多くの方に知っていただくために、誌面を一新しました！

2023年4月～7月までの活動実績

- 各事業者連絡会への参画
- 「桃谷ヘルスチェック」への参加
- 区保健福祉課との定例会議 開催
- 第13回 中央区地域ケア研究集会 実行委員会への参加
- 東ブロック(中央区・天王寺区・東成区・生野区・城東区・鶴見区・浪速区)共同事業への参加
- 地域ケア会議への参加
- 人生会議(ACP)区民啓発活動の支援



人生会議のことを
区民にもっと知っていただくための
取り組みをしています

2023年4月～7月までの相談対応実績

●15件

その中から1事例をご紹介します

相談者	地域包括支援センター	相談対象者	80代男性(要介護3)
相談内容	現在、特養のロングショートを利用中の男性利用者の家族から相談があり、認知症の進行に伴う問題行為(暴力)により退所勧奨を受けているとのこと。 特養相談員より認知症治療のために複数の精神科単科の病院を勧められたが、別の精神科病院への入院の選択肢を模索するべく包括支援センターへ相談があった。 対処方法について助言いただきたい。		
対応	状況をヒアリングし、医療保護入院の仕組みについて説明を行った。また、認知症による問題行動等の症状に対し、精神科病院の一般的な治療の流れを説明した。 本件において、治療終了後に退院となった場合の療養先が未確定なため、家族の意向を確認の上、入院後直ちに調整に着手する必要性を説いた。 後日、再度の連絡があり、他市のA病院への入院を家族が検討しているが、リース料やおむつ代の相場に関する情報提供依頼を受けた。 病院にとっては、各々「医療保険外」となるため、価格は任意設定できることから、月額10,000～80,000円まで幅広く、平均相場を捉えるのは難しい。病院選択の際は、①治療方針、②通いやすさ、③費用の優先順で検討することをすすめた。		

「相談支援室」の役割

- ① 医療と介護の「橋渡し役」
- ② 医療・介護関係者や関係機関との「顔の見える関係」の構築
- ③ 切れ目のない医療・介護の提供体制構築のための「医療・介護分野における課題抽出と解決に向けた取組み支援」
- ④ 医療・介護関係者のスムーズな「情報共有」の支援
- ⑤ 区役所の在宅医療・介護連携推進事業担当職員との連携

多職種間の円滑な相互理解や情報の共有を行える体制を構築することを目指しています！